

# 鬼に金棒！丸暗記術

螢雪ゼミナール瑞穂校 橋本承太郎

## 【理科・植物の仕組み】

夏休み明けにテストがある中学生も多いと思うのですが、夏休みに時間があっても勉強時間が増えなかった子はいるのではないかでしょうか。机に向かって鉛筆を動かそうという気になれない子もいるのではないかでしょうか…。絶対います！ 時間があればあるほどダラダラしてしまうのです。では、何があれば動き出せるのか、それは時間制限です。10分後に単語テストがある、1時間後に提出する宿題がある、明日からテストがある、この時間制限が人を動かすのです。部活動や習い事で忙しくても少ない時間の中で成績上位の子もいるわけですね。ついつい前置きが長くなってしましましたが、自分で時間制限を作り、いつまでに何をやるか、できるようにするかを考え過ごしてはいかがでしょうか。

本日の理科は中学2年生向けですが、中学1年生も試しに読んでみてください。道管と師管の見分け方です。また、効率よく覚えるために両方は覚えません。道管を中心覚えます。道管ではない方が師管と考えてしまえば終わりですからね。では、道管で大切なポイントを五つお伝えします。

- ①茎では「内」側を通る。
- ②「水」や水にとけた肥料分を運ぶ。
- ③道管の方が「太」い。
- ④葉では「表」側を通る。
- ⑤「根」から吸い上げる。

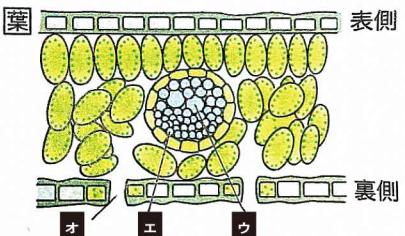
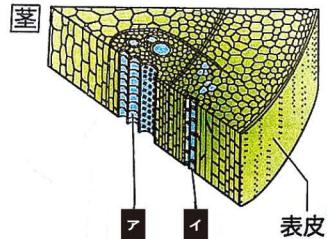
この漢字五つ「内・水・太・表・根」を「ウチの水道管、太くて才モいネ」なんて覚えてしまえばたくさんの方の問題に対応でき



担当教科 数学・理科  
好きな言葉は「鬼勉」。学生時代、テスト勉強中によく唱えていた言葉です！

ます。

茎の図を見ていただくと、アの方が内側を通っているので道管です。また、イ（師管）よりも太いですよね。葉の図を見ていただくと、ウの方が表側を通っているので道管です。また、エ（師管）よりも太いですよね。



今回は葉の図に表側か裏側か書いてあります。しかし、書いていてなくても表側と裏側を見分けるポイントが二つあります。一つ目は、表側で太陽の光を浴びて光合成をするため、葉緑体をもった細胞がびっしりと詰まっています。二つ目は、裏側にはオのようなすき間があります。これを気孔と言いますね。葉の裏側に多くあり、酸素、二酸化炭素、水蒸気の出入り口になっています。

赤色に着色した水が、根からどのようにして植物全体に運ばれていくか観察する実験もありますが、道管を中心覚えてたくさんの問題に正解してくれると嬉しいです。

学びを楽しく。地域版で連載している「岐阜新聞真学塾」をパワーアップさせたコーナーです。